

▲▽▲ 分科会 ▲▽▲

分科会タイトル	趣旨・内容	問題提起者など
第1分科会 農山漁村女性が 地域で生き生き と暮らし続ける ために	日本の農山漁村は、担い手不足、高齢化、荒廃農 山地の増加に加えて、TPP への対応が迫れます ます厳しい状況になっています。この状況のなかで、 農山漁村女性は、どのように意志決定にかかわり、 家族経営協定の推進、家庭内の男女共同参画、地域 の活性化に取り組んでいるのか、データと事例報告 で課題を明らかにします。 安心安全の食糧保障、自然環境保全の視点を踏ま えた地域おこしは、家庭、地域における男女共同参 画なしに達成できないことの検証を試みます。	西澤江美子 (農業ジャーナリスト) 杉川一二美 (鳥取県指導農業士) 日出嶋香代子 (岩美町議会議員) 橋本ヒロ子 (国連 CSW 日本政府代表)
第2分科会 災害と女性一原 発にどう向かい 合うか	フクシマの原発事故から私たちは多くを学びま した。1980 年代、鳥取県では女性が立ちあがり、 原発建設阻止を成功させました。 その要因、背景を学びつつ、いのちと暮らしとふ るさつを守る暮らし方を考えたいと思います。	土井淑平 (元・共同通信記者) 岩田鈴子 (元・気高郡連合婦人会会長) 橋 柳子 (福島県浪江町から避難) 大塚愛・大塚尚幹 (子ども未来・愛ネットワーク) 田中朝子 (鳥取県連合婦人会)
第3分科会 女性の働く場を どうつくるか	格差が広がり、女性の貧困が深刻化するなか、働 く場をいかに創りだすかについて検討します。また、 ワーク・ライフ・バランスを考慮した働き方を 議論することで、女性も男性も地域とともに支え合 うシステムの創造をめざします。	柴山恵美子 (女性労働問題研究家) 大塩孝江 (母子生活支援施設 倉明園) 北野きよみ (全国一般労働組合岡山地方本部) 清水澄子 (北京 JAC 共同代表)
第4分科会 性暴力被害の実 情とその支援の あり方	性暴力被害の実情はいまだ社会に知られておら ず、被害者への支援は十分ではありません。しかし、 日本においても性暴力救援センターの設置など少 しずつ進展のきざしも見えています。地域における 支援体制はどのようなものが望ましいか検討して いきます。	見尾保幸 (ミオ・ファティリティ・クリニック) 安田寿子 (みもぎの会) 柳本祐加子 (中京大学法科大学院 教授) 船橋邦子 (北京 JAC 共同代表)

◀ セミナー会場 鳥取県立倉吉未来中心 ▶



参加申し込み 一次〆切: 7月8日(日)

- FAX で申し込む場合：
「別紙申込用紙」に記入 → FAX (番号は表面下段に記載)・郵
便局に合計金額を振り込む。
- メールで申し込む場合： メール本文に、FAX の記載内容
(名前・住所・連絡先・振込金額の内訳・参加希望分科会名)
を記入 → 「femiwing@tvf.ne.jp」に送信・郵便局に合計
金額を振り込む。

●振込先

* ゆうちょ銀行口座

郵便振込口座 01350 - 9 - 109778

2 1 net つやま

* 他の金融機関からの振込

店名 (店番) 一三九 (139) 店

預金種目 当座

口座番号 0109778

◆今回のセミナーでは、“2 1 net つやま”
が事務的協力をしています。

宿泊・倉吉へのアクセス: HP 閲覧か、事務局に連絡を!

倉吉市へのアクセスについては、鳥取県立倉吉未来中心のホ
ームページ (左下・「周辺地域からのアクセス」)をご覧ください。
ホームページの情報を FAX でほしい方は、裏面の問い合
わせ先、“地元実行委員会”井上か、事務局黒見まで電話ください。

ホテルは、別紙を参照してください。宿泊付きの飛行機チケ
ットもあります。アクセスがいいとは言えませんが、日本海を
見に、鳥取県においで下さい。8月、倉吉でお会いしましょう。